

【 検 査 】

366 PR3-ANCA（ANCA関連血管炎）の算定について

《令和6年11月29日》

《令和8年6月1日更新》

○ 取扱い

ANCA関連血管炎に対するD014「31」PR3-ANCAの算定は、原則として認められる。

○ 取扱いを作成した根拠等

ANCA関連血管炎には①顕微鏡的多発血管炎、②多発血管炎性肉芽腫症、③好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の3つの疾患が含まれる。好中球細胞質に対する自己抗体であるANCA（anti-neutrophil cytoplasmic antibodies）が検出されることが多く、共通する症状を呈する。ANCAには主としてPR3-ANCA（抗好中球細胞質プロテナーゼ3抗体）とMPO-ANCA（抗好中球細胞質ミエロペルオキシダーゼ抗体）の2つのタイプがある。これらの抗体は、間接蛍光抗体法で染色すると、PR3-ANCAは好中球の細胞質が均一に染まり（C-ANCA）、MPO-ANCAは好中球の核の周囲が染まり（P-ANCA）、2つの染色パターンを示す。PR3-ANCAは②で陽性になることが多く、特異度も高く、他のANCA血管炎との鑑別に必須の検査である。

以上のことから、ANCA関連血管炎に対するD014「31」PR3-ANCAの算定は、原則として認められると判断した。